

# 東学院横山研究所スポーツ適正試験


## ■ 屋外スポーツサーフェスの物性試験 ■ (性能試験依頼先:小野床研究会)

テスト時期: 2008年7月 テスト場所: 東京工業大学院横山研究所




1. 硬さ試験 : 硬さ測定装置使用 2. すべり性試験: すべり試験機(O-Y・PSM)使用  
 砂入り人工芝WSS-20(20mm)は大塚が以前に同研究所で試験した結果数値です

## ■ 人工クレイコート G-CLAY と砂入り人工芝との物性試験比較表 ■

◆すべり性試験比較表◆ 試験資料片は一般的なテニスシューズの底を使用(ドライ状態)

競技種目	← C.S.R. →					すべらない
テニス	0.2	0.4	0.6	0.8	1.0	
すべり性 評価指標						
<b>G-CLAY</b>			<b>0.64</b>			
砂入り人工芝						<b>1.0 以上</b>

◆かたさ試験比較表◆ 試験資料片は一般的なテニスシューズの底を使用

競技種目	← $U_F - D_R \times D_R \cdot TR^{-1}$ →			やわらかい
テニス	0	50	100	150
運動性評価指標				
<b>G-CLAY</b>	<b>&lt;32.99&gt;</b>			
WSS-20	<34.67>			
疲労度評価指標				
<b>G-CLAY</b>	<b>&lt;32.99&gt;</b>			
WSS-20	<34.67>			
安全性評価指標				
<b>G-CLAY</b>	<b>&lt;32.99&gt;</b>			
WSS-20	<34.67 >			

※ 硬さ結果は靴底の構造及び材質により多少の数値誤差が生じます



最適値



許容範囲